

## たびとしよ Cafe

旅の図書館では、観光に関わる皆様の交流を深めていただくことをねらいとして、「たびとしよ Cafe」を開催しています。

# 文化・文化財の観光活用について～文化庁の取り組み～

## 第19回

### ゲストスピーカー：村上 佳代 氏

(文化庁 地域文化創生本部 広域文化観光・まちづくりグループ)

日本には、城、宿場町、寺社、庭園、古墳など、多くの文化財があります。こうした文化財は、「わが国の歴史、文化等の正しい理解のため欠くことのできないもの(文化財保護法第三条)」とされ、文化財保護法に基づいて重要なものを指定するとともに、修理や復元といった保存が図られています。

近年は、文化財の活用、特に観光分野での活用について関心が高まっており、文化財保護法の改正や文化財活用センターの発足など、様々な取り組みが進められています。

今回は、文化庁初の観光分野の専門職としてご活躍中の村上氏をお招きし、文化庁が進める文化・文化財の観光活用の取り組みをご紹介します。



### ◆ゲストスピーカープロフィール◆

1982年、愛媛県生まれ。九州大学大学院博士課程修了。博士(芸術工学)。文化庁 地域文化創生本部 広域文化観光・まちづくりグループ 文化財調査官。文化庁はじめての観光の専門職として、現在は多言語化やユニークベニューなどの文化財の活用や観光に従事。専門分野は、文化財を生かした観光まちづくり。2008年より中東・ヨルダンへ青年海外協力隊として国際協力に関わり始め、2011年よりヨルダン・ハシミテ王国、ジンバブエ共和国、フィジー共和国の3カ国で文化財を活用した観光開発の国際協力にJICAの専門家として従事。前職は、北海道大学観光学高等研究センター 特任助教。

**日時** 2020年1月24日(金) 18:00～20:00

※17:30に受付を開始します。

**場所** (公財)日本交通公社 ライブラリーホール  
東京都港区南青山 2-7-29 日本交通公社ビル

**対象** 観光研究者、観光実務者、学生  
(観光行政に関わる方、地域の観光関係者) など

**定員** 20名程度(先着順)

**参加費** 500円(お1人様/軽食・飲み物付き)

※当日、受付でお支払いください。  
※当財団の賛助会員は参加費無料です。

**申込方法** お申し込みは当財団ホームページの申し込みフォームよりお願いいたします。  
<https://www.jtb.or.jp/tabicafe/>



※青山一丁目駅 5番出口、1番出口より徒歩3分